

入学に関する説明会 4月8日(水)



本来、桜満開の良き日に、第38回入学式を挙げる予定でしたが、新型コロナウイルス感染状況の拡大により、4月7日に総理大臣より緊急事態宣言が発せられ、兵庫県教育委員会からの通知により「入学に関する説明会」として、第38回生187名を本校に迎えました。

今年度新しく着任された早川千也校長から、入学許可された生徒たちに校訓である基(もと)に沿ってこれから始まる高校生活に向けて期待すること、3つの話がありました。

簡素化された会ではありましたが、新入生の緊張感と保護者の皆様からの温かい見守りから、記憶に残る会となりました。

休業中における甲高の様子 4月・5月

新型コロナウイルス感染症が終息することを願い、早く学校が再開することを待っています！



3月3日より臨時休業となり、年度末最後の教室整美が実施できませんでした。そこで、新しい担任の先生方が、チームワークを発揮し、生徒たちと早く学習できることを願い、床面の掃除とワックスがけを数日かけて行いました。教室もピカピカ！

地域の子どもたちを迎える、裏山(めざめの森)は、草木が伸び放題でした。いつもは、教育総合類型の生徒たちや山岳部員が整備してくれていますが、先生方がお天気の良い日に裏山へ。なんとニホンムシにも遭遇しました!!

テニスコートもたくさんの先生方により、見違えるように整備されました。授業が楽しみ!!!

PTAの方々と生徒会役員が手入れをした昇降口の花壇も色とりどりの花を咲かせてくれています。生徒達が目にする機会が少なく残念!!

国から「布マスク」も全校生と教員分、到着しました。生徒指導・保健部の先生方が、ひとつひとつ点検し、生徒登校可能日に配布します。

